

## 全学

### 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）及び卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

	全 学
カリキュラム・ポリシー	<p>福井大学は、学位授与の方針で示す能力を確実に修得させるため、以下の方針に基づいて教育課程を編成・実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 体系的な教育課程 国際通用性のある教育課程を編成し、学位の質を確保します。職業人の素養となる芯の通った学びと学生の関心に基づく多様性のある学びを両立するため、学内外の教育資源を有効に活用した必修科目・選択必修科目・選択科目を配置します。また、成長の道筋を明瞭にするため、意図の明確な科目区分を構成します。</li><li>2. 効果的な教育方法 それぞれの知識や技能の修得に適した授業形態を採用するとともに、他者と協働しながら主体的に課題解決に取り組む学習活動をバランスよく実施します。事前・事後学習を支援し、学修時間の確保にともなう単位の実質化に取り組みます。</li><li>3. 厳格な学修評価 明確な到達目標と透明性のある評価方法に基づき、各科目の成績評価を行います。カリキュラム全体を通じた達成度の評価についても、予め定められた基準を用いて多面的かつ厳格な評価を行います。</li><li>4. 改善のための教育評価 本学で実施する教育をより良いものとしていくため、教育の内容・方法・成果に対する組織的な評価と検証を行い、継続的な改善に努めます。</li></ol>
ディプロマ・ポリシー	<p>福井大学は、所定の年限在籍し、各学部の体系的な教育課程により学業を修め、地域、国及び国際社会に貢献し得る高度専門職業人として備えるべき以下の能力を修得した者に対し、学士の学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 確かな専門能力に裏打ちされた実践力</li><li>(2) 実践的な言語運用能力を備えたコミュニケーション力</li><li>(3) 地域から世界までを視野に入れて自ら行動できる人間力</li></ol>